

4-2-2 社会的状況

(1) 人口及び産業の状況

1) 人口の推移

静岡県、静岡市及び葵区の平成 15 年から平成 25 年までの 10 年間の人口推移は、表 4-2-2-1 に示すとおりである。また、年齢 3 区分別人口割合は、表 4-2-2-2 に示すとおりである。

静岡県の人口は横ばいの状態であるが、静岡市の人口は減少傾向がみられる。

表 4-2-2-1 人口の推移

(各年 4 月 1 日現在)

(単位：人)

地域	平成 15 年	平成 20 年	平成 25 年
静岡県	3,781,782	3,793,235	3,717,478
静岡市	724,720	718,695	709,561
葵区		260,104	253,911

注1. 静岡市は、平成15年に清水市と合併、平成18年に庵原郡蒲原町、平成20年に庵原郡由比町を編入している。したがって、静岡市のデータについては、それぞれ旧自治体のデータを合算している。また、平成17年の政令指定都市指定後に葵区が設けられたため、平成15年の葵区のデータは存在しない。
資料：「統計センターしずおか 静岡県人口推計」（静岡県企画広報部情報統計局 統計調査課）

表 4-2-2-2 年齢 3 区分別人口割合

(平成 24 年 10 月 1 日現在)

(単位：%)

地域	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15～64 歳	老年人口 65 歳以上
静岡県	13.5	61.5	25.0
静岡市	12.7	61.5	25.8
葵区	12.6	60.7	26.7

資料：「統計センターしずおか 静岡県年齢別人口推計」
(静岡県企画広報部情報統計局 統計調査課)

静岡市の人口は、平成 15 年から平成 25 年の 10 年間に 724,720 人から 709,561 人へと 15,159 人減少し、その減少率は 2.1%となっている。また、老年人口 (65 歳以上) 割合は 25.8%で、静岡県全体 (25.0%) に比べて高くなっている。

2) 産業次別就業人口構成比

全国、静岡県、静岡市及び葵区の産業次別の就業人口とその構成比は表 4-2-2-3 に示すとおりである。

静岡県の産業次別就業人口の割合は、第 2 次産業の就業人口が約 62.3 万人で、構成比率は 32.8%であり、全国水準と比べて第 2 次産業への就業割合が高い産業特性を有している。

表 4-2-2-3 産業次別の就業人口と構成比

(平成 22 年 10 月 1 日現在)

	全国				
		静岡県			
			静岡市		葵区
全就業者数	59,611,311	1,897,194	357,916	126,925	
第1次産業就業者数		2,381,415	77,478	9,833	3,694
	(%)	4.0	4.1	2.7	2.9
	A	2,135,977	71,072	8,999	3,460
	B	68,553	1,707	292	216
第2次産業就業者数	C	176,885	4,699	542	18
		14,123,282	623,180	91,303	27,308
	(%)	23.7	32.8	25.5	21.5
	D	22,152	648	97	44
第3次産業就業者数	E	4,474,946	146,569	32,038	11,391
	F	9,626,184	475,963	59,168	15,873
		39,646,316	1,147,043	241,958	90,540
	(%)	66.5	60.5	67.6	71.3
	G	284,473	8,433	1,818	675
	H	1,626,714	24,620	7,311	2,812
	I	3,219,050	101,228	20,497	6,156
	J	9,804,290	304,426	69,027	25,856
	K	1,512,975	40,211	10,486	4,341
	L	1,113,768	25,119	6,017	2,396
	M	1,902,215	51,991	10,440	4,050
	N	3,423,208	116,301	20,573	7,480
	O	2,198,515	71,596	13,264	4,880
	P	2,635,120	75,226	15,057	5,737
	Q	6,127,782	168,206	34,491	14,018
	R	376,986	12,254	1,833	645
S	3,405,092	93,982	21,147	7,690	
T	2,016,128	53,450	9,997	3,804	
その他	U	3,460,298	49,493	14,822	5,383
	(%)	5.8	2.6	4.1	4.2

注1. 表中の産業の中分類は以下のとおり。

- A 農業、B 林業、C 漁業、D 鉱業、E 建設業、F 製造業、G 電気・ガス・熱供給・水道業、H 情報通信業、I 運輸業、J 卸売・小売業、K 金融・保険業、L 不動産業、M 学術研究・専門・技術サービス業、N 飲食店・宿泊業、O 生活関連サービス業、P 教育・学習支援業、Q 医療・福祉、R 複合サービス業、S サービス業（他に分類されないもの）、T 公務（他に分類されないものを除く）、U 分類不能の産業

資料：「国勢調査」（平成 22 年、総務省統計局）

静岡市では就業者の 67.6%が第 3 次産業に従事しており、第 3 次産業の中心となるのは、「卸売・小売業」、「医療・福祉」である。第 2 次産業就業者比率は 25.5%であり、第 2 次産業人口のうち、「製造業」の従事者が約 6 割を占めている。なお、第 1 次産業の就業者比率は 2.7%であり、全国及び静岡県と比べて低い水準となっている。